2026年 夏号

陸自霞目

JGSDF Kasuminome

発　行▶隊友会若林支部
編　集▶霞目駐屯地広報室

本紙は、仙台市民の皆様に陸上自衛隊霞目駐屯地の日頃の活動や隊員の日常を知ってもらい、陸上自衛隊と市民の皆様との交流を深めるための新聞です。

創立69周年記念行事

4月4日、隊友会若林支部との共催で、駐屯地創立69周年記念行事を開催しました。約3700名の方々が来場され、編隊飛行・ホイスト訓練展示・霞目初のF-2飛行展示、自衛隊車両、航空機などの装備品展示及び自衛隊体験コーナーを楽しんで頂き盛況を博しました。昨年誕生した公式キャラクター「浪分霞」のブースも好評でした。



駐屯地公式キャラクター
浪分　霞



特大型トラック体験試乗



訓練展示



方面音楽隊演奏



F－2飛行展示



駐屯地夏祭り

7月26日、霞目飛行場周辺町内会連絡協議会との共催で霞目駐屯地夏祭りを開催しました。雨天のため、一般開放を中止し、規模を縮小し、会場を格納庫へ変更しての開催となりました。

隊員と隊員家族、招待者のみでの盆踊り審査会でしたが、盆踊り講習会での練習の成果を十分に発揮し、駐屯地業務隊・諸隊・第2方面分遣隊の連合チームが優勝カップを手にしました。

フィナーレには、46の団体・企業及び個人から協賛をいただき、昨年好評だった宮城県隊友会主催の花火を盛大に打ち上げました。





櫓太鼓



櫓と盆踊り

イベントの最新情報はこちら↓

X(旧Twitter)　インスタグラム

令和9年1月16日(土)

凧揚げイベント開催予定



令和8年10月18日(日)

若林区民ふるさとまつり ☆参加決定☆



活動状況

東北方面航空隊

岩手県大槌町林野火災災害派遣

4月22日に岩手県大槌町で発生した林野火災に伴う災害派遣で、東北方面航空隊は、第9師団に増援を派遣しました。

現地での空中消火活動を安全に行うため、管制気象隊は着陸誘導装置（JTPN－P20）を派遣し、航空運用や活動基盤に関する計画調整のために大槌町役場に要員を派遣しました。また、ヘリコプターによる映像伝送、第1ヘリコプター団のCHへの燃料補給などの飛行支援も行いました。


霞目飛行場でCHへの燃料補給をする様子


着陸誘導装置（JTPN-P20）の中で活動する隊員


着陸誘導装置（JTPN－P20）と消火活動中の第1ヘリコプター団のCH


派遣中の隊員を激励する航空隊長


大槌町役場で活動する隊員

方面総監訓練検閲

6月6日～13日の間、東北方面航空隊は、方面総監訓練検閲を受閲しました。霞目駐屯地で訓練が開始され、その後、八戸演習場への推進となり、大雨の中での展開地進入となりました。どのような天候でも各部隊・隊員が連携をとり、任務を遂行することができました。


気象衛星受画装置の設置（管制気象隊）


統一先発隊　展開地推進


通信班（本部付隊）

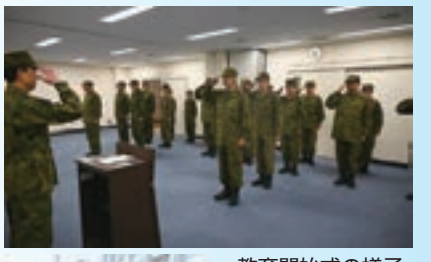

空中機動
（ヘリコプター隊）


航空機回収
（第110飛行隊、第302輸送隊）


UH-1整備（航空野整備隊）

新隊員教育隊始動！

7月2日から、航空科の新隊員特技課程が始まりました。4月に入隊した新隊員は、ここで航空機の構造・整備・機上搭載無線機などの専門的なことを学び、教育終了後に東北方面内のそれぞれの部隊へ配属されます。


教育開始式の様子


部隊研修で本部付隊の隊員から説明を受ける新隊員

第124地区警務隊
霞目連絡班


身体検査をする様子

霞目連絡班は、6月16日～18日までの間、神町駐屯地において、第124地区警務隊訓練検閲に参加し、状況下における警務科業務の任務完遂に努めました。

いかなる時も部隊の規律の維持に寄与できるように善処します。

各部隊の

東北方面輸送隊

教育開始式



7月2日、輸送戦士を目指す新隊員の教育開始式が執り行われました。会場には緊張感と期待感が漂い、新隊員一人ひとりが決意を胸に新たな一歩を踏み出しました。これから規律や体力、専門技能を磨き、部隊を支える輸送のプロを目指して教育に挑んでいきます。

方面直轄部隊訓練検閲





6月6日～13日までの間、輸送隊は方面直轄部隊訓練検閲を受閲しました。隊長要望事項である「最善を尽くせ」「仲間を大切に」「健康管理・安全管理」を胸に隊員一人ひとりが責任を果たしながら、任務を遂行しました。

様々な状況下において、息の合った連携と迅速・的確な行動で、日頃の訓練成果を力強く示しました。受閲を通じて得られた成果と課題を次の訓練へ繋ぎ、更なる練度向上を目指していきます。挑戦は終わらない。精強な部隊への歩みは、これからも続いていく…。

車両操縦向上訓練



3月12日～17日の間、輸送隊は車両操縦向上訓練を実施しました。屈折路通過や狭路通過など実践的な課目に挑み、一つひとつの操作を確認しながら操縦技術を向上させました。冷静な判断力と確実な運転技術を養成し、部隊の任務を支える輸送の実現に向け、実りある訓練となりました。

霞目駐屯地業務隊

歯科助手



人材確保に係る施策として自衛官を第一線部隊に充実させるため自衛官以外の方でも実施できる業務について民間力をお借りする検証を実施しています。

業務隊では、7個のポストにおいて民間の方を採用しています。自衛隊OBを含め、これまで自衛隊にかかわりのなかった方も防衛省職員として勤務をしています。

今後は、更に医務室運営と診療放射線技師の2個ポストについても採用を考えています。興味のある方は業務隊にお問い合わせください。

中央輸送隊第2方面分遣隊







第2方面分遣隊は、6月18日～19日の間、大分港において港湾荷役実動訓練を実施しました。中央輸送隊は補給品等の港湾荷役を担うため、日々訓練に励んでおります。

※　港湾荷役：港で船舶と陸との間で貨物の積み下ろしを行う業務

第416会計隊　霞目派遣隊





東北方面システム通信群

本部中隊 空中伝送班



空中伝送班は方面隊訓練検閲を受閲しました。航空隊と共に八戸演習場に展開し、上級部隊からの撮影ニーズに応え、任務を完遂しました。

宮城地方協力本部
霞目地区援護センター



7月2日に、卸町サンフェスタにおいて合同企業説明会を実施しました。隊員は多数の企業との面談により退官後の再就職に向けた職業選択の資とすることができました。

第303基地システム通信中隊
霞目派遣隊


方面総監直轄部隊訓練検閲において、航空隊との回線連接を行いました

米谷1佐　ご栄転



米谷知久一等陸佐は、令和7年8月から第35代東北方面航空隊長兼ねて第38代霞目駐屯地司令として1年間勤務し、8月3日付をもって、航空学校（明野駐屯地）第1教育部長としてご栄転されました。

最終日には多くの隊員に見送られ、駐屯地を後にしました。

新駐屯地司令　加藤1佐着任



8月3日、第36代東北方面航空隊長兼ねて第39代霞目駐屯地司令に加藤潤一（かとうじゅんいち）一等陸佐が新たに着任されました。


着任式

駐屯地見学・職場体験学習





福島県の信夫中学校と北信中学校から、職場体験学習で霞目駐屯地に来てくれました。駐屯地の概要説明のあと、飛行場地区を回り管制塔・救難消防車・ヘリコプターの見学をしました。隊員食堂で体験喫食をしたのち、午後は航空機の整備体験をして、霞目駐屯地で働く自衛官について理解を深めてもらいました。

また、駐屯地見学に若林区内の町内会の老人クラブの方々がお越しになりました。映像伝送機の説明では、パイロットの隊員に時間いっぱい質問をして、おおいに盛り上がりました。

～地域とともに～
クリーンオペレーション

3月22日、駐屯地周辺町内会と合同で、駐屯地近傍の用水路清掃や草刈りを行いました。クリーンオペレーションは、駐屯地周辺をただきれいにするだけではなく、周辺町内会の方々と駐屯地所属隊員が触れ合う貴重な機会にもなっています。


開会セレモニー


地域の方々と用水路清掃

「谷風の墓」清掃

7月10日、隊友会若林支部と駐屯地曹友会合同で、駐屯地近くにある「谷風の墓」と駐屯地周辺の草刈りと清掃を行いました。

※谷風の墓とは、霞ノ目で生をうけた四代目横綱谷風梶之助のお墓で、今は小さな公園になっています。


谷風の墓の前で記念写真

モニター終了・委嘱式


委嘱状交付

護衛艦「むらさめ」のSH60と

この度、防衛モニター・駐屯地モニターとしてご協力いただいた方がモニターを終了されました。令和8年度モニターとして6名の方が新たに委嘱されました。

4月22日に防衛モニター及び駐屯地モニターの終了式・委嘱式を行い、その後、駐屯地司令との会食、駐屯地見学などの活動を通して自衛隊や駐屯地に関する理解を深めていただけたらいました。今後、駐屯地行事や特別公開にご招待し、護衛艦「むらさめ」を見学しました。と思います。

また、7月12日に宮城地方協力本部主催の海上自衛隊艦艇なかなか見ることがない護衛艦の見学に大興奮のモニターさんたちでした。

自衛官募集

守りたい人がいる
陸上自衛隊

一般幹部候補生、自衛隊奨学生、幹部候補曹、自衛官候補生、一般曹候補生、防衛大学校生、防衛医科大学校医学科生・看護学科生、航空学生、高等工科学校生徒

自衛隊に興味のある方、試験の説明だけでも聞きたい方、その他質問等がございましたら下記連絡先にご連絡ください。

東北方面航空隊第１科　募集担当
☎022−286−3101（内線：223又は545）

駐屯地問い合わせ先

駐屯地見学・駐屯地モニターの申込みや広報紙へのご意見ご感想等は下記の連絡先、またはメールでお気軽にご連絡ください。

〒984−8580
宮城県仙台市若林区霞目１−１−１
陸上自衛隊　霞目駐屯地広報室
☎022-286-3101（内線302又は545）
✉sig.hq.avngp-nea@inet.gsdf.mod.go.jp